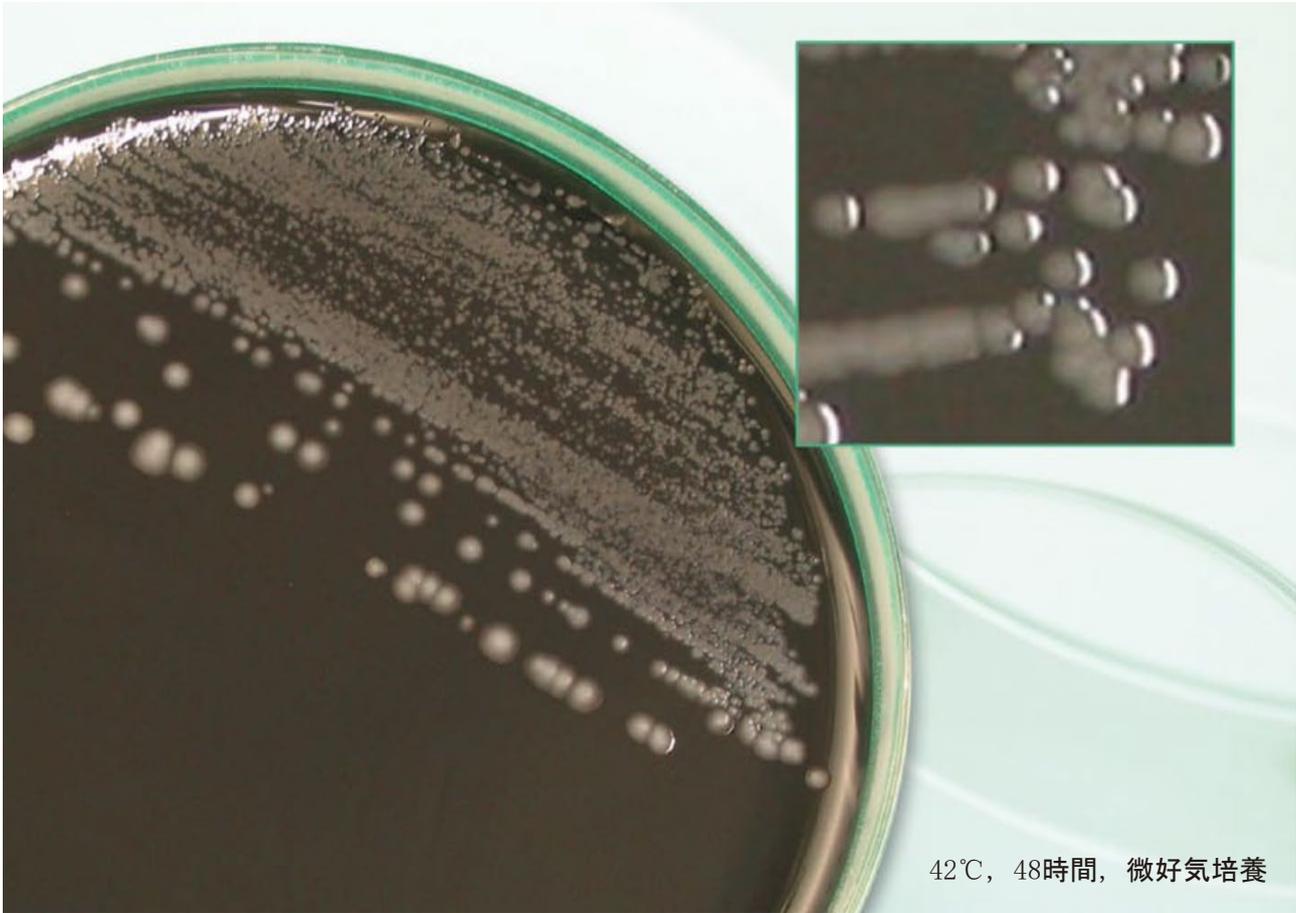


# CCDA寒天生培地 (SEL)

Microbial Inspection Products for Clinical, Food and Environment



42℃, 48時間, 微好気培養

## カンピロバクター属菌とは

- カンピロバクターは食中毒起因菌のひとつであり、細菌性食中毒の中でも常に上位に挙げられています
- 飲食物を介する経口感染が主体であり、鶏や豚などの生肉を摂取したり、キャンプ場などでの野外活動中の生焼けなどによる感染が多く報告されています

## 特長

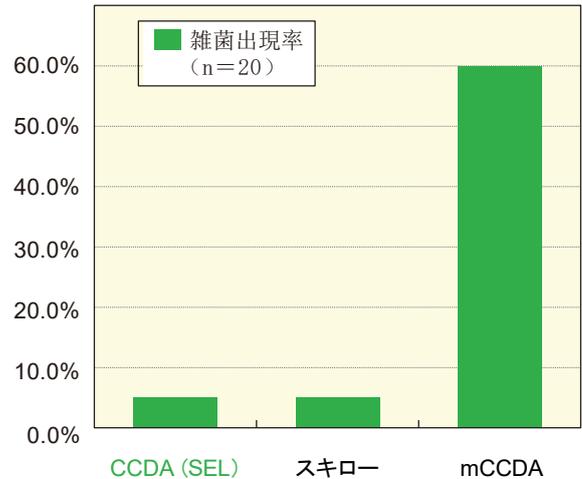
- 大腸菌をはじめとする夾雑菌の発育を強く抑制します
- 夾雑菌の選択抑制能を向上させ、糞便検体からの選択分離が容易です
- 背景が黒色なので、発育したコロニー集落を明瞭に確認できます

## 選択分離能と培養所見

CCDA寒天生培地 (SEL) ではカンピロバクターの発育を阻害せず、多くの腸内細菌の発育を抑制できます。これにより糞便からのカンピロバクターの選択分離能力が向上しました。

	CCDA SEL	A社 スキロー	B社 mCCDA
<i>C. jejuni</i> ATCC29423	++	++	++
<i>C. jejuni</i> ATCC33291	++	++	++
<i>C. jejuni</i> ATCC33560	++	++	++
<i>C. jejuni</i> ATCC49943	++	++	++
<i>C. coli</i> ATCC43478	++	++	++
<i>C. coli</i> ATCC33559	++	++	++
<i>Campylobacter</i> sp. isolate	++	++	++
<i>Campylobacter</i> sp. isolate	++	++	++
<i>Campylobacter</i> sp. isolate	++	++	++
<i>Campylobacter</i> sp. isolate	++	++	++

+: 第一画線のみ発育, ++: 第二画線まで発育



### ▶分離培養所見

CCDA寒天生培地 (SEL) はカンピロバクターの選択分離能力が向上しました。コロニーサイズもスキロー培地と比べて大きく、釣菌しやすい特長があります。

(右写真はカンピロバクター陽性検体の分離培養所見です。)



CCDA寒天生培地 (SEL)



スキロー培地

## 製品リスト

製品名	包装	製造後使用期限	保管温度	製品番号
<b>本培地</b>				
CCDA寒天生培地 (SEL)	10 枚	3 ヶ月	2~ 8°C	717597-1
	10 枚 × 10	3 ヶ月	2~ 8°C	717597-2
<b>関連製品</b>				
CCDA寒天生培地 (OX)	10 枚 × 2	3 ヶ月	2~ 8°C	717503-2
	10 枚 × 10	3 ヶ月	2~ 8°C	717503-1
シカイクノテスト カンピロバクター II	10 回	12 ヶ月	2~ 8°C	719410-0
DR0155M カンピロバクターテスト	50 回	12 ヶ月	2~ 8°C	714115-5

- 本記載の製品は、試薬 ( 試験、研究用として用いる化学薬品 ) としての用途にご利用ください。
- 本記載の製品情報は予告なく変更する場合があります。最新情報は、弊社ホームページ「Cica-Web」をご確認ください。

**Cica** 関東化学株式会社  
試薬事業本部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 2 丁目 2 番 1 号  
TEL : 03-6214-1090  
HP : <https://www.kanto.co.jp>